

実施施策の取組工程 令和3年度～令和5年度)

令和4年度 実施施策の取組工程及び実績

資料3

I. 手話への理解の促進及び手話の普及

1. 市民や事業者への手話の普及啓発	新 継 拡	令和2年度	令和3年度 (年目)	令和4年度 (年目)	令和5年度 (年目)
(1) リーフレット、パンフレット等の作成及び配布	継続	リーフレット、パンフレットの作成 配布			
(2) 市広報、ホームページ等で手話に関する記事や動画等を掲載	継続	市広報 ホームページに掲載			
(3) 手話の理解促進のための行事等の開催	継続	福祉分野から他分野まで範囲拡大			
2. 市民や事業者が手話にふれる機会の充実					
(1) 手話にふれる機会の拡大	拡充	手話に関するDVD等の貸出、AIDラコン設置			
(2) ケーブルテレビ放送の活用	拡充	手話に触れる番組を放送			
(3) 手話講習会の開催	継続	町内会 会社 福祉事業所などで講習会を開催			
(4) 小学生等を対象とした手話教室の開催	継続	対象範囲の拡大			
(5) 手話サークルの周知や普及促進	新規	広報等による周知拡充			
3. 手話を学ぶための仕組みづくり					
(1) 手話奉仕員養成の充実	継続	受講生への学習支援			
(2) 手話講座の開催	継続	町内会 会社 福祉事業所などで講座を開催			
(3) 講師の養成	継続	講師養成の実施			

II. 手話による情報の取得及び手話を使いやすい環境づくり

1. 手話による情報提供の充実	新 継 拡	令和2年度	令和3年度 (年目)	令和4年度 (年目)	令和5年度 (年目)
(1) 市役所などに手話通訳者等を配置	拡充	手話通訳できる職員配置数を1名増			
(2) 市職員の手話講座の開催	継続	職員研修の実施			
(3) ケーブルテレビに手話通訳を付したものを放送	継続	手話通訳付き番組の放送継続			
(4) 市が主催する講演会等に手話通訳者等を配置	継続	講演会等に手話通訳の配置を継続			
(5) 加賀市の地名や施設 サービスなどの手話単語作成と掲載	新規	準備期間	手話単語の作成と掲載(Kaga Signs)		
2. 多様な場面で手話を使用した意思疎通がしやすい環境づくり					
(1) 旅行で訪れたろう者への観光手話ガイドの実施	新規	手話単語作成など準備 カイトの養成			
(2) 手話で対応できることが分かるよう明示	継続	手話マーク等の周知 配布			
(3) 親子の手話教室や、ろう児が集える場の確保	新規	難聴児支援体制など準備 親子手話教室			

III. 手話による意思疎通支援

1. 手話通訳者等の派遣	新 継 拡	令和2年度	令和3年度 (年目)	令和4年度 (年目)	令和5年度 (年目)
(1) 手話通訳者等の派遣	継続	事業の継続			
(2) 遠隔手話通訳の充実	拡充	市の公共機関へ対象範囲を拡大			
2. 手話通訳者等の処遇改善等					
(1) 処遇改善等の充実	拡充	登録手話通訳者の処遇改善等			

令和4年度	令和4年							令和5年				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
予算	700部増刷		第1回手話施策推進協議会						障害者週間イベント		第2回手話施策推進協議会	
リーフレット作成	市内に配置											
令和2年度に制作した動画の掲載のため予算不要	市HPに動画掲載											
展示用パネルを5脚購入(※30年度購入済)	イベントの開催に合わせて展示											

書籍DVDの展示(※30年度購入済)	パネルと併せて展示 手話奉仕員養成講座の受講生等に貸出し など											
ケーブルテレビ局と協議	事前協議 準備 手話に関する文字放送											
講師・通訳者の費用(1回分)												
講師・通訳者の費用(8校=4回分) 8小学校・1高校	小中学校校長会にて募集		小学校 2校			小学校 7校						
やさしいまちづくり教室	大聖寺 山中 片山津			児童館 3ヶ所		加賀高校 福祉系列) やさしいまちづくり教室 小学校2校)						
	代表者との懇談(案)											

暮らしの文字情報」1画面(※4原稿1枚)を15秒間隔で規定の放送時間に他の情報とともに繰り返し放映

資料4

従来の講座に加え、フォローアップ講座を実施	受講生募集	手話奉仕員養成講座(入門編) ※基礎編は次年度の開催予定(今後は入門と基礎を隔年で開催)							新規]受講生のフォローアップ				
		フォローアップ講座(受講者1名)											
		手話通訳士(試験 学科)			手話通訳士(試験 実技)			県登録手話通訳者試験			県手話通訳者養成講座の受講試験		
講師・通訳者の費用(1講座全3回)×1講座分	講師養成 受講修了2名												
R3年度に2名が講師養成のカリキュラム修了	講師養成 受講修了2名							新規]サブ講師を行ったことのフォローアップ					

予算	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市人事課で手話通訳のできる新規職員を募集			手話通訳者募集					手話通訳者募集				
市職員が研修を行うため経費不要											新任職員研修	
議会事務局及びスマートシティ課予算			議会				議会		議会			議会
	行政広報番組の放送(毎月)											
各課で予算対応	成人式(生涯学習課)									※予定(公民館大会(生涯学習課)総合防災訓練(危機対策課))		
撮影や動画作成の委託料(石川県聴覚障害者協会)									加賀手話を考える会		撮影	市ホームページに掲載

講師養成などと並行して進めていく	新規]作成済の手話動画の改良(名称説明や画像など付ける)							新規]既存の観光動画等に手話を付けるなど、手話で加賀市の動画紹介を検討と作成				
市ホームページや広報等を活用するため、経費不要	別館1階窓口に設置【か所】市ホームページからダウンロード											
実施方法などを検討	他市の状況を確認。コアラの会などの状況確認。今後の取り組みを検討											

予算	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市議会の通訳者派遣を議会事務局が予算確保	手話通訳者派遣事業(個人・事業者・庁内等)											
R3年度予算でタブレット端末を4台購入済み	加賀市聴覚障害者協会とビデオ通話できるタブレット端末の運用に関する説明会(案)											
検診(各種試験の受験料の助成費用)				手話通訳士(試験 筆記)	頭肩腕検診		手話通訳士(試験 実技)		手話通訳者統一試験			